

平成22年度情報通信月間参加行事「航空通信体験塾」を開催

北陸総合通信局では、平成22年度情報通信月間参加行事の一環として、平成22年5月24日（月）、学校法人日本航空学園（石川県輪島市）において「航空通信体験塾」を開催しました。

「航空通信体験塾」は、航空機の運航に不可欠な電波利用について、講演や航空機の見学等を通じて、電波利用の現状と役割について理解を深めていただくために、地元の中学生を対象に毎年開催しているものです。

本年は、北陸総合通信局、学校法人日本航空学園、北陸情報通信協議会、情報通信月間推進協議会及び輪島市教育委員会の主催により開催し、輪島市立三井中学校から、生徒33名、教師3名の方々が参加されました。

当日は、開校式の後、航空通信の概要について日本航空学園の先生から「電波で守る空の安全」と題しての講義があり、引き続き、学園内の施設見学では、実習室での作業の様子や実習用航空機の見学を行いました。

参加した生徒の皆さんは、実際の航空機を間近に見ることができ、航空関係における電波利用システムについての理解を深めていました。



【講義の様様】



【見学の様様】

連絡先：無線通信部航空海上課

（担当：藤牧、坂戸）

電話：076-233-4450